

第 23 号 議 案

平 成 3 0 年 度

亀 岡 市 病 院 事 業 会 計 補 正 予 算 (第 2 号)

平成30年度亀岡市病院事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 平成30年度亀岡市病院事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出）

第2条 平成30年度亀岡市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支	出	
	千円	千円	千円
第1款 病院事業費用	2,547,000	4,293	2,551,293
第1項 医業費用	2,430,521	4,293	2,434,814

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第3条 予算第8条に定めた経費の金額を、次のとおり改める。

	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	千円	千円	千円
(1) 職員給与費	1,179,586	4,293	1,183,879

平成30年12月6日提出

亀岡市長 桂川 孝裕

平成30年度亀岡市病院事業会計予算実施計画

収益の支出

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 病院事業費用			2,547,000 ^{千円}	4,293 ^{千円}	2,551,293 ^{千円}	
	1 医業費用		2,430,521	4,293	2,434,814	
		1 給与費		1,329,004	4,293	1,333,297

平成30年度亀岡市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

千円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 80,043
減価償却費	196,942
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	60,081
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,931
長期前受金戻入額	△ 10,515
受取利息及び配当金	△ 62
支払利息	46,483
未収金の増減額 (△は増加)	△ 140,903
たな卸資産の増減額 (△は増加)	124
前払費用の増減額 (△は増加)	224
未払金の増減額 (△は減少)	69,271
小計	145,533
利息及び配当金の受取額	62
利息の支払額	△ 46,483
業務活動によるキャッシュ・フロー	99,112

2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 46,296
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 46,296</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	140,000
	一時借入金の返済による支出	△ 80,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	50,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 201,408
	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 91,408</u>
	資金増加額（又は減少額）	△ 38,592
	資金期首残高	47,450
	資金期末残高	<u>8,858</u>

給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分		職 員 数		給 与 費					法定福利費	合 計	
		特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	賃 金	計			
補 正 後	損 益 勘 定	人	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	支 弁 職 員	1	122		470,854	527,301			998,155	176,834	1,174,989
	資 本 勘 定										
合 計		1	122		470,854	527,301			998,155	176,834	1,174,989
補 正 前	損 益 勘 定	1	122		469,904	524,617			994,521	176,175	1,170,696
	支 弁 職 員										
	資 本 勘 定										
合 計		1	122		469,904	524,617			994,521	176,175	1,170,696
比 較	損 益 勘 定	0	0		950	2,684			3,634	659	4,293
	支 弁 職 員										
	資 本 勘 定										
合 計		0	0		950	2,684			3,634	659	4,293

※一般職の職員数は、特別職である管理者を兼ねている医師を含んだ人数

職員 手当 の内 訳	区 分	地 域 手 当	住 居 手 当	扶 養 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 任 手 当	管 理 時 間 手 当	職 外 宿 手 当	日 直 手 当	管 理 職 勤 手 当	期 末 勤 勉 手 当	特 殊 勤 務 手 当	退 職 給 付 費	初 任 調 手	給 整 手 当	計
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
補正後		37,963	7,790	14,280	13,154		76,266	31,795			205,739	41,405	60,081	38,828		527,301
補正前		37,895	7,790	14,280	13,154		76,148	31,795			203,241	41,405	60,081	38,828		524,617
比較		68	0	0	0		118	0			2,498	0	0	0		2,684

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減額の増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	950	給与改定に伴う増額分	950	給与改定に伴う増	給与改定の状況 本 年 度 { 給与の改定率 0.18 % 給料改定実施時期 30.4.1 前 年 度 { 給与の改定率 0.17 % 給料改定実施時期 29.4.1
		その他の増減分			職員数の異動状況 補正後 122 人 補正前 122 人 増 減 0 人
職員手当	2,684	給与改定に伴う増額分	2,684	給与改定に伴う増	
		その他の増減分			

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区 分		行 政 職	医 療 職 (一)	医 療 職 (二)	医 療 職 (三)
30年12月1日 現 在	平均給料月額 (円)	290,888	482,480	286,567	303,991
	平均給与月額 (円)	383,162	1,267,742	380,661	408,985
	平均年齢	42歳7月	48歳8月	41歳5月	41歳11月
30年4月1日 現 在	平均給料月額 (円)	292,275	498,329	284,613	303,761
	平均給与月額 (円)	382,297	1,266,814	379,867	408,269
	平均年齢	42歳2月	50歳1月	40歳5月	41歳3月

イ 初任給

本 会 計					一 般 会 計	
区 分	行 政 職 (円)	医 療 職 (一) (円)	医 療 職 (二) (円)	医 療 職 (三) (円)	区 分	行 政 職 (円)
高 校 卒	148,600				高 校 卒	148,600
短 大 卒			166,500		短 大 卒	
短 大 三 卒			181,700	206,400	短 大 三 卒	
大 学 卒	180,700	256,200	191,700		大 学 卒	180,700

ウ 級別職員数

区 分	級	行 政 職		医 療 職 (一)		医 療 職 (二)		医 療 職 (三)	
		職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)
30年12月1日 現 在	1 級	5	31.3			4	19.0		
	2 級	2	12.4	2	13.3	3	14.3	20	28.6
	3 級	3	18.8	11	73.3	8	38.1	43	61.4
	4 級	3	18.8	1	6.7	3	14.3	4	5.7
	5 級			1	6.7	2	9.5	2	2.9
	6 級	2	12.5			1	4.8	1	1.4
	7 級	1	6.2						
	計	16	100.0	15	100.0	21	100.0	70	100.0
30年4月1日 現 在	1 級	5	31.3			4	17.4		
	2 級	2	12.4	1	7.1	5	21.7	22	31.9
	3 級	3	18.8	11	78.7	9	39.1	40	58.0
	4 級	3	18.8	1	7.1	2	8.7	4	5.8
	5 級			1	7.1	2	8.7	2	2.9
	6 級	2	12.5			1	4.4	1	1.4
	7 級	1	6.2						
	計	16	100.0	14	100.0	23	100.0	69	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
行 政 職	主事・主事補 看護助手	主 査 看護助手	主 任	係長・主幹 主任	副 課 長 担当副課長	次長・課長 担当課長	部 長
医 療 職 (一)	医 員	医長・医員	主任部長・ 部長・医長	病 院 長 副 院 長	病 院 長		
医 療 職 (二)	技 師 (医療技術)	技 師 (医療技術)	主 任 (医療技術)	科長・主任 (医療技術)	副課長・科長・係長 (医療技術)	科長・室長 (医療技術)	
医 療 職 (三)		看 護 師	副看護師長 主任看護師	看 護 師 長	副看護部長	看 護 部 長	

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)	職 制 上 の 段 階 職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月 (月 分)	1 2 月 (月 分)			
補 正 後	2. 1 2 5	2. 3 2 5	4. 4 5 0	有	
補 正 前	2. 1 2 5	2. 2 7 5	4. 4 0 0	有	
一般会計の制度	2. 1 2 5	2. 3 2 5	4. 4 5 0	有	

オ 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	代 表 的 な 職 種			
		行 政 職	医 療 職 (一)	医 療 職 (二)	医 療 職 (三)
給料総額に対する比率 (%)	8. 8		25. 1	2. 0	7. 2
支給対象職員の比率 (%) (3 0 年 1 2 月 1 日 現 在)	81. 1		100. 0	52. 4	100. 0
支給対象職員1人当たり 平均支給月額 (円)	34, 853		116, 544	11, 636	21, 493
代表的な特殊勤務手当の名称	医師手当、放射線取扱作業手当、夜間看護手当、自宅待機手当				

カ その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	
地 域 手 当	異	医 師 1 5 % 支 給

平成30年度亀岡市病院事業予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

資 産 の 部

		千円	千円	千円	千円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		1,221,755		
	ロ 建 物	3,235,784			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,133,341</u>	1,102,443		
	ハ 構 築 物	184,436			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 132,685</u>	51,751		
	ニ 器 械 備 品	1,845,424			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,633,955</u>	211,469		
	ホ 車 両	8,721			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 8,233</u>	<u>488</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			<u>2,587,906</u>	
	固 定 資 産 合 計				2,587,906
2	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			8,858	
(2)	未 収 金		405,907		
	貸 倒 引 当 金		<u>△ 1,258</u>	404,649	
(3)	貯 蔵 品			16,538	
(4)	前 払 費 用			<u>17</u>	
	流 動 資 産 合 計				430,062
	資 産 合 計				<u>3,017,968</u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>2,591,733</u>		
企業債合計			2,591,733	
(2) 引当金				
イ 退職給付引当金		<u>205,315</u>		
引当金合計			<u>205,315</u>	
固定負債合計				2,797,048
4 流動負債				
(1) 一時借入金			140,000	
(2) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>212,003</u>		
企業債合計			212,003	
(3) 未払金			232,703	
(4) 引当金				
イ 賞与引当金		<u>77,784</u>		
引当金合計			77,784	
(5) その他流動負債			<u>600</u>	
流動負債合計				663,090

5	繰延収益			
(1)	長期前受金		231,314	
	収益化累計額		<u>△ 54,125</u>	
	繰延収益合計			<u>177,189</u>
	負債合計			<u>3,637,327</u>

資 本 の 部

		千円	千円	千円	千円
6	資本金				
(1)	資本金			<u>355,993</u>	
	資本金合計				355,993
7	剰余金				
(1)	欠損金				
イ	当年度未処理欠損金		<u>975,352</u>		
	欠損金合計			<u>975,352</u>	
	剰余金合計				<u>△ 975,352</u>
	資本合計				<u>△ 619,359</u>
	負債資本合計				<u><u>3,017,968</u></u>

注 記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 29年

構築物 10～29年

器械備品 4～20年

車両 4～6年

2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品 先入先出法による原価法

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、会計基準変更時差異については、平成26年度から5年にわたり均等額を特別損失に計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、未収実績等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 担保に供している資産及び担保に係る債務

該当事項なし

2 企業債の償還に係る他会計の負担

企業債について、当年度における他会計が負担する額は74,631千円である。

3 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当として205,739千円を支給するため、賞与引当金73,853千円を取り崩す。

科 目 別 内 訳 書

収 益 的 支 出

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 病院事業費				2,547,000 ^{千円}	4,293 ^{千円}	2,551,293 ^{千円}	
	1 医業費用			2,430,521	4,293	2,434,814	
		1 給与費		1,329,004	4,293	1,333,297	
			1 給料	469,904	950	470,854	職員給与改定に伴う増
			2 手当	396,645	2,684	399,329	職員給与改定に伴う増
			5 法定福利費	185,495	659	186,154	職員給与改定に伴う増